

## 参考文献の雛形

### 基本 著者、文献情報、出版年、(頁)

具体的には、以下の、和著書・和論文・英著書・英論文の4通り

#### 【和著書】 著者名『書名』出版社、出版年.

岡本大輔『企業評価の視点と手法』中央経済社、1996.

岡本大輔・梅津光弘『企業評価+企業倫理』CSR へのアプローチ、慶應義塾大学出版会、2006.

岡本大輔・古川靖洋・佐藤和・馬場杉夫『深化する日本の経営』

—社会・トップ・戦略・組織— Revisiting Japanese Management、千倉書房、2012.

日本経営学会（編）『新時代の企業行動』千倉書房、2007.

#### 【和論文】 著者名「論文名」『掲載雑誌名』何巻何号、出版年、掲載頁.

岡本大輔「企業経営における統合報告と統合報告書」『三田商学研究』58巻2号、2015、pp.21-31.

岡本大輔「企業目的としての“社会性” —企業評価の観点から—」『組織科学』28巻1号、1994、pp.59-73.

岡本大輔「エキスパート・システムによる財務分析モデル」清水龍瑩（編）『エキスパート・システムによる最新企業評価論』、千倉書房、1993、第8章.

#### 【英著書】 著者名、書名、出版社、出版場所、出版年.

Porter, M. E., *Competitive Strategy: Techniques for Analyzing Industries and Competitors*, Free Press, NY, 1980.

#### 【英論文】 著者名, “論文名,” 掲載雑誌名, Vol No, 出版年, 掲載頁.

Okamoto, D., “Social Relationship of a Firm and the CSP-CFP Relationship in Japan: Using Artificial Neural Networks,” *Journal of Business Ethics*, Vol.87 No.1, 2009, pp.117-132.

Okamoto, D., “Applicability of Expert Systems to Corporate Appraisal,” *Keio Business Review*, No.28, 1991, pp.55-91.

\*実際の巻末文献リストは、アルファベット順、五十音順など、何らかの統一基準で並べる

\*本文中で引用する際は次のような注をつける

あいうえお<sup>1)</sup>、かきくけこ<sup>2)</sup>、さしすせそ、たちつと、なにぬねの

---

<sup>1)</sup> 岡本大輔 [2007] p.90.

<sup>2)</sup> Porter [1980] pp.100-103.